

2020 年度第 4 回定例理事会抄録

日時： 2020 年 9 月 19 日（土）13：00～17：06

方法： Zoom システムによる Web 会議

出席： 中村（会長）、香山、山本、宮口（副会長）、大庭、酒井、清水、三澤（一）、村井（常務理事）、池田、岩佐、岡本（佳）、梶原、小林、関本、谷、谷川、三沢（幸）（理事）、太田、長尾、古川（監事）

陪席： 石橋、小賀野（委員長）、宮井（事務長）、谷津、杉田、高島（紀）、遠藤、上（事務局）

I. 報告事項

1. 議事録

- 1) 2020 年度第 3 回定例理事会（7 月 18 日） 書面報告。
- 2) 2020 年度第 3 回臨時理事会（8 月 7 日） 書面報告。
- 3) 2020 年度第 1 回臨時常務理事会（8 月 28 日） 書面報告。

2. 会長専決事項

- 1) 会員の入退会について 書面報告。
- 2) 認定 OT の認定審査及び更新審査並びに認定 OT の取得研修の水準審査の結果について 書面報告。
- 3) 事務局職員の採用について 書面報告。

3. 2020 年度 7 月期の収支状況について 書面報告。

4. システム開発の現況について（香山副会長・事務局長） 業者との契約関係を終了しシステム開発を中断したが、教育部関連の機能については引き続き開発を急ぐ必要があるため、内部 SE を 2 名追加導入して作業を進めている。今後、業者と調整を進め、その後の費用等、最終的な結論を 11 月の理事会で報告したい。

5. 養成校別入会率（2020 年 8 月現在）について 書面報告。

6. 作業療法教育コンソーシアムについて（池田理事・教育部副部長） 作業療法士の教育を考える合議体として、各都道府県作業療法士会・学校養成施設・臨床実習指導施設の 3 者による作業療法教育コンソーシアムの構築を目指して検討中である。

7. 教育関連の内規の修正・整備について

1) 他団体 SIG 等主催の Web 学会への参加・発表に対するポイント付与に関する内規
書面報告。

2) 各士会・ブロック主催・共催の学会への参加・発表に対するポイント付与に関する
内規 書面報告。

3) 運営委員の助手兼務に関する内規 書面報告。

8. 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに寄与する OT のあり方検討」報告・意
見交換会報告（村井常務理事・制度対策副部長）あり方検討会の報告書の周知と内容説
明、意見交換の会を Web で全国 5 ヶ所で開催し、多数の参加が得られた。

9. 協会 Web サイトのアクセスログ（2020 年 8 月期） 書面報告。

10. 活動報告等

1) 会長及び業務執行理事の 2020 年 7・8 月期活動報告 書面報告。

2) 協会各部署の 2020 年 7・8 月期活動報告 書面報告。

3) 渉外活動報告（村井常務理事・制度対策副部長）厚生労働省老健局老人保健課へ令
和 3 年度介護報酬改定に関する協会単独の要望書を提出した。

4) 他職種・団体等の協会代表委員について 書面報告。

5) 協会・連盟合同三役会（9 月 5 日）の議事要旨（未定稿） 書面報告。

6) 日本作業療法士連盟活動報告（2020 年 8 月分） 書面報告。

7) 訪問リハビリテーション振興財団の動き 書面報告。

11. その他

（中村会長） JRAT、一般社団法人設立記念式典の開催（10 月 2 日）。

（小林理事） チーム医療推進協議会、COVID-19 に対する研修会開催（10 月 31 日）。

（大庭常務理事・国際部長） WFOT と WHO によるリハビリテーション・パッケージ
のワーキングメンバーに東京都立大学の教員 2 名をエントリー。

II. 審議事項

1. 第三次作業療法 5 ヶ年戦略の中間見直しについて（香山副会長・事務局長、小賀野企
画調整委員長） 7 月の理事会以降の多方面からの意見を踏まえて追加修正した案を提示
した。11 月の理事会で最終的に決定したい。 →継続審議

2. 2021 年度重点活動項目について（香山副会長・事務局長、小賀野企画調整委員長） 2021

年度重点活動項目（案）を提示した。10月20日までさらなる意見を募り、それを踏まえた上で、11月の理事会で決定したい。 →継続審議

3. 認定作業療法士制度規程及び細則の改定について（岩佐理事・教育部副部長） 認定作業療法士制度規程及び細則について、制度改定や生涯教育システムの開発などを踏まえ、赤字表記のように改定したい。 →承認

4. 学術誌『作業療法』の協同医書出版社との業務委託契約延長について（宮口副会長・学術部長） 学術誌『作業療法』の編集等に関する協同医書出版社との業務委託契約を1年延長し、その間に事務局内の体制整備とスムーズな引き継ぎを行いたい。 →承認

5. COVID-19 対策：研修会等の中止・延期に伴う生涯教育制度の対応について（岩佐理事・教育部副部長） COVID-19の影響により専門作業療法士の研修会等が滞っているため、①「訪問作業療法」については2021年度まで、②「がん」については2023年度まで、③「就労支援」については2024年度まで、読み替え期間を延長したい。 →承認

6. WFOT：Quality Evaluation Strategy Tool (QUEST) の取り扱いについて（大庭常務理事・国際部長、石橋 WFOT 委員長） WFOT が QUEST を作成したので、①QUEST マニュアル（日本語版）を JAOT ホームページへ掲載し、WFOT ホームページへの掲載を依頼したい。②QUEST を教育部研修会において参考ツールとして紹介したい。③複数施設に QUEST の実践を委託するモデル事業を通して実践データの集積・評価を行い、理事会並びに WFOT に報告したい。 →承認

7. 倫理問題について

1) 会員の処分（中村会長） 倫理委員会より9月1日付で上申書の1点目の案件については、口頭での嚴重注意としたい。 →承認

2) 調査委員会のあり方（中村会長） 上申書の2点目の案件については、調査を再開することとし、新たな調査委員会を設置して3名の調査委員を任命した。 →承認

8. 今後の協会組織体制について

1) 理事及び理事会等

2) 組織図

（中村会長、香山副会長・事務局長、山本副会長） これまでの検討を踏まえた修正案が提出され、議論が行われた。11月の理事会で最終的に決定したい。 →継続審議

3) 2021年度以降の事務局内委員会の事業継続（香山副会長・事務局長） 協会組織改編に当たり、事務局内委員会の事業継続について各委員長にヒアリングを行い、現在委員

会が抱えている課題、事務局職員へ業務移管した場合の課題をまとめた。それを踏まえ、福利厚生委員会以外は今年度一杯で解散し、事業継続のために必要な機能は数名の担当者を委嘱することで対応したい。 →承認

9. 法人著作物『COVID-19 対策／作業療法業務について (Ver.3)』の謝金について (山本副会長) 『COVID-19 対策／作業療法業務について (Ver.3)』は法人著作物であるため、規定により本会会員には謝金を支払わないが、総論部分にご協力いただいている他団体の講師には例外として謝金を支払いたい。 →承認

10. その他

以上